現代 琥珀の簡単な使い方と適応食材 食材の旨味を見事に引き出す

1. 醤油とミックス編

- わさび醤油に数滴加え「刺身や寿司、かまぼこ等」
- 醤油に少量合わせ「焼きおにぎり」

2. チョイかけ編

- 味噌汁、納豆
- 蒸かしたジャガイモ、ゆでた野菜など温野菜に
- ステーキや魚のソテーの仕上げに
- ・ 炭火焼「魚やイカ、ハマグリ、エビ、牛肉、豚肉など」



3. 炒める編 卵料理は琥珀(こはく)に任せて

- キノコや野菜炒め、炒飯、焼きそば(最後は塩味やお好みの味付けでも)
- さつま揚げ(最後は塩や醤油で塩味を調えて)
- · 卵料理全般
- **4. 酒蒸し編**(日本酒でも白ワインでも)
 - アサリ、ハマグリ、ムール貝(仕上げは醤油、塩、生クリーム、バター)
- 5. ソテー、ムニエル、カツレツ編
 - サーモン、豚肉、鶏もも肉、銀鱈等



- **6.** ステーキ編 (基本塩味で本来の旨味を満喫できる)
 - ・ 牛肉の霜降りタイプ、又は赤身の柔らかいタイプ
- 7. 相性の良いものトマトソースは琥珀(こはく)に任せて
 - ・ 生クリーム、バター、醤油、オリーブオイル (例:溶かしバターに加え固めて、パンやソテーに。琥珀でホタテを炒め、生クリームと塩胡椒等)
- 8. パンや野菜に (そのまま、上質オリーブ油とハイブリッドにして)



琥珀は食材の持味(旨味)を驚くほど引き出し、おうちごはんで食材本来の旨味を添加物や化学調味料の味を借りずに、安心で調理できます